

## 編集後記

昨年の第3号に引き続いて、ここに、研究紀要第4号を刊行する運びとなった。開学4年目、完成の年度を迎えて、少ないスタッフで学生の指導・教育に集中的に取り組まなければならないという厳しい条件の中で、研究活動の成果を紀要にまとめることができたことは、大きな喜びである。森昭三学長、飯田稔副学長・学部長をはじめ、ご支援とご協力をいただいた方々に厚くお礼を申し上げる次第である。

研究紀要第4号は、課題研究論文、自由研究論文及び研究報告から成っている。課題研究のテーマとして、(1)「地域スポーツ研究の現状と課題」、(2)「スポーツ学におけるトレーニング・健康コースの役割とは何か」という2つのものを設定し、(1)については生涯スポーツ学科地域スポーツコースに所属している4名の教員に、また、(2)については競技スポーツ学科トレーニング・健康コースに所属している10名の教員に執筆していただいた。合わせて9編の論文には、本学の研究と教育の特色がよくあらわれていると考えている。

自由研究論文については、編集規程に基づく慎重な査読・審査の結果、3編の論文が採択された。また、研究報告として、5編の論文、報告を掲載することができた。

自由投稿論文については、下記の方々に査読をお願いした。忙しいところを査読をお引き受けいただいた方々に厚くお礼申し上げますの次第である。また、例年通り、英文要約のチェックを担当していただいたS.ユゴビッチ先生にもお礼を申し上げますの次第である。

本委員会では、今後、研究紀要のさらなる充実と発展を図るための活動に取り組んでいく所存である。第4号に対する忌憚のないご意見をいただければ幸いである。

自由投稿論文査読者氏名

河合美香，菅井京子，大久保衛，高橋正行，青木豊明，中野友博，山口満

研究紀要編集委員会（文責，山口 満）